

付録資料

- I 企画書
- II 打ち合わせの記録
- III 保護者へのアンケート調査
- IV ワークショップ関連資料
- V ワークショップ参加者へのアンケート調査

付録資料 I 企画書

- ①恵那こぶしの会と打ち合わせの際の企画書
- ②加子母森林組合と打ち合わせの際の企画書、
加子母地区において自然体験活動に携わる
指導者と打ち合わせの際の企画書



2018年8月4日(土)
名古屋工業大学 藤岡伸子研究室 学部4年
岡本 昂大
TEL: 080-1560-9776
E-mail: kodai.oka0807@gmail.com

加子母の山で遊ぼう



「子ども時代は、遊びの時代」であり、大人として育っていくには豊かな遊びの経験がなくてはなりません。しかし、今の子供達は、携帯やゲームなどにはまってしまい、外で遊ぶ子供の姿が減ってきてしまっているように感じます。

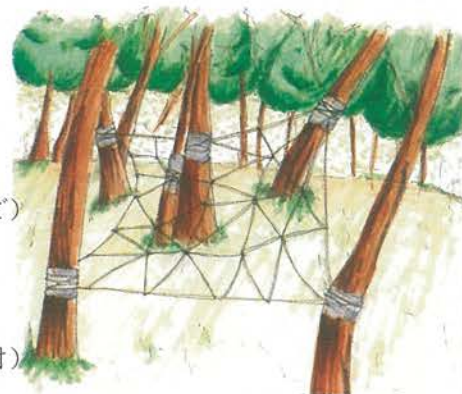
研究の目的

昔のように外で遊ぶことが減り、遊ぶ場所が「自然の遊び場」から「家」へと移り変わろうとしています。加子母地域において、昔と比べて、子供たちの遊び方はどうなっているのか、加子母の小・中学校を対象としてアンケートをとり、それを踏まえたうえで、自然の中で遊びを考え、子供達に外で遊ぶ事の楽しさを伝えたいと思っています。

提案の内容

加子母地域は、豊かな緑に囲まれており、魅力的な遊び場がたくさんあるように感じました。そういった豊かな自然の中での遊びを模索し、子供達がのびのびと遊んでくれるような機会をつくります。

- 日付 10月13日(土)、10月21日(日) *どちらかを予定しています。
- 時間 午前9時頃～午後4時頃までを検討中
- 場所 加子母の木々豊かな場所(尾城山)
- 先生 田口達也さん
- 内容 自然の中での遊び
 - ・木登り
 - ・ロープワーク(ブランコの設置など)
 - ・おかしおこなっていた外遊び
(アンケートの結果を踏まえて)
- 対象 小学生20～30名程度(親子参加も検討)



■1日の流れ

時間	内容	学生が用意する物
9:00	集合・受付・開会の挨拶（ふれあいの館） 持ち物の確認 しおりの配布	山に行くのに、必要な物を各自、 持ってくる。（＜3＞ページ参照）
9:10	出発 目的地におかう。 送迎方法は未定（車を出す？）	
9:45	到着	
10:00	ネイチャーゲームとアンケートを踏まえた 自然遊びの実施	
11:30	昼食 ・子供達は親のお弁当 ・学生は朴葉寿司（仮） 協力してくれる方々にお茶のご用意	・手作りのお弁当（子供） ・学生、スタッフ分のお弁当 ・お茶
12:30	じゃんじんの体験 森林組合の方々の紹介	
13:30	木登りレクチャー 注意点の説明、やり方レクチャー	
13:45	木登り開始 学生スタッフは子供の援助	・ヘルメット（30個程度） ・軍手 ・木登り用の縄 ・端材（ブランコ用）
15:00	木登り終了 後片付け、終わりの挨拶をする	
15:10	子供に簡単なアンケートを書いてもらう その際、おやつとしてお菓子を配る。	・お菓子 ・アンケート用紙（鉛筆も何本か）
15:30	帰宅（下山） 忘れ物がないように	
16:00	解散・お礼の言葉	

■持ち物

子供



- しおり
- リュックサック
- お弁当
- 水筒
- ビニールシート（あればよい）
- 帽子
- タオル
- おやつ（300円分）
- 動きやすい服装
- ティッシュ、ハンカチ
- 着替え



学生・用意しておく物



- | | |
|----------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> リュックサック | <input type="checkbox"/> 軍手（40個程度） |
| <input type="checkbox"/> お弁当 | <input type="checkbox"/> ヘルメット（30個程度） |
| <input type="checkbox"/> 飲み物 | <input type="checkbox"/> 縄 |
| <input type="checkbox"/> ビニールシート | <input type="checkbox"/> 端材（5個程度） |
| <input type="checkbox"/> 動きやすい服装 | <input type="checkbox"/> アンケート用紙 |
| <input type="checkbox"/> 絆創膏 | <input type="checkbox"/> カメラ |
| <input type="checkbox"/> 救急用具 | <input type="checkbox"/> おやつ（子供に配る用） |



ワークショップ当日の流れ



■1日の流れ



時間	内容	学生が用意する物
9:00	集合・受付・開会の挨拶（ふれあいの館） 持ち物の確認・スタッフ紹介	山に行くのに、必要な物を各自、 持ってくる しおりの配布
9:10	出発 目的地にむかう 送迎方法：車で向かう	
9:20	到着	
9:30	ネイチャーゲームとアンケートを踏まえた 自然遊びの実施	
11:00	昼食（福崎の森の「小屋」にて） ・子供達は親のお弁当 ・学生は朴葉寿司（仮） 協力してくれる方々にお茶のご用意	・手作りのお弁当（子供） ・学生、スタッフ分のお弁当 ・お茶
12:00	じゃんじんの体験 森林組合の方々の紹介	
12:45	木登りレクチャー 田口達也さん・田口大志さんの紹介 注意点の説明、やり方レクチャー	
13:00	木登り開始 5グループに分かれて木登りをする 学生スタッフは子供の援助	・ヘルメット（10個程度） ・軍手 ・木登り用の縄 ・端材（ブランコ用）
14:20	木登り終了 後片付け、終わりの挨拶をする	
14:30	子供に簡単なアンケートを書いてもらう その際、おやつとしてお菓子を配る	・お菓子 ・アンケート用紙（鉛筆も何本か）
14:45	帰宅（下山） 忘れ物がないように	
15:00	解散・お礼の言葉	

■ネイチャーゲームの提案

子どもたちが、福崎の森に慣れ親しむためのネイチャーゲームを考えています。

①森の泥棒ゲーム

難易度 ★

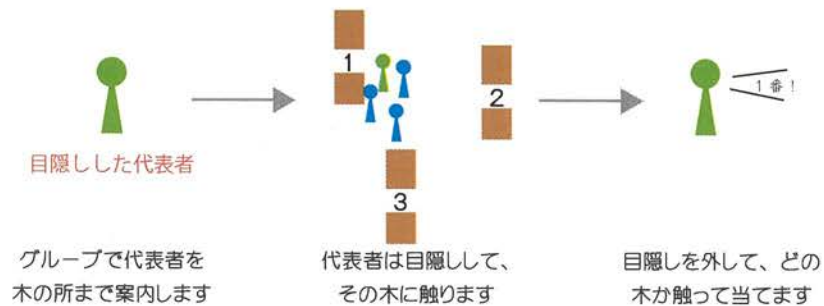
代表者を1人決めます。その1人はバンダナで目を隠して、その人の目の前に
お菓子をおきます。他の人は、そのお菓子を取りに行きます。目隠した人は
足音がするほうを指さします。指された人はスタート地点まで戻らないといけま
せん。ぱれないようにしてお菓子をとったら勝ちです。



②どの木かな?

難易度 ★★

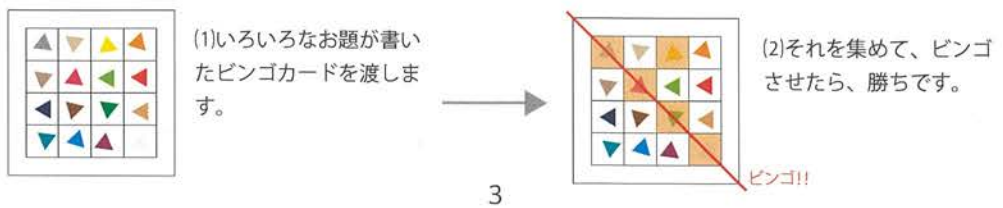
グループに分かれて行います。1人、代表者を決めます。代表者は目隠し
します。他の人は、福崎の森の番号がついた木を1つ決め、代表者をそこまで案
内します。代表者は目を隠した状態でその木に触り、木の特徴をつかみます。
その後目隠しを外して、木に触りに行って、どの木だったか当てたら勝ちです。



③フクザキビンゴゲーム

難易度 ★★★

ビンゴカードを渡します。そのカードには、様々なお題が書いてあります。そ
のお題と同じものを拾いに行き、拾えたらそのマスをとれます。最終的にビン
ゴすれば、勝ちです。





ワークショップ当日の流れ（雨天）



■1日の流れ（雨天の場合）

時間	内容	学生が用意する物
9:00	集合・受付・開会の挨拶（ふれあいの館） 持ち物の確認 しおりの配布	
9:15	ふれあいの館にてネイチャーゲームの実施	
10:45	じゃんじんの話 簡単にじゃんじんとはなにか説明する	
11:00	昼食 ・子供達は親のお弁当 ・学生は朴葉寿司、なにか作ってもいい？ 協力してくれる方々にお茶のご用意	・手作りのお弁当（子供） ・学生、スタッフ分のお弁当 ・お茶
12:30	解散予定	



■ネイチャーゲームの提案（雨天の場合）

子どもたちが、福崎の森に慣れ親しむためのネイチャーゲームを考えています。

①生き物当てクイズ

難易度 ★

グループに分かれて行います。代表者をひとり決めて、その人に生き物のお題カードをわたします。グループの人は、順番に質問していき、その生き物が何なのか当てます。代表者はその生き物の名前を言ってはいけません。



順番に質問して、代表者の生き物を当てます

②自然かるたゲーム

難易度 ★★

グループに分かれて行います。ビニールシートに葉っぱや枝を散りばめ、学生が見せるものと同じものを、探し出し、集めます。



同じものを拾います

付録資料Ⅱ 打ち合わせの記録

- ①恵那こぶしの会と打ち合わせの際の記録
- ②加子母森林組合と打ち合わせの際の記録
- ③加子母地区において自然体験活動に携わる
指導者と打ち合わせの際の記録

聞き取り調査表

取扱注意

聞き取り日時： 2018/08/04(土)

聞き取り場所： 梅田寿美さん宅

No	1	性別	女性	年齢	—
名前	梅田 寿美	出身地	東白川	現住所	角領
		職業(役職)	恵那こぶしの会 会長		

同伴者： 田口幸子さん・藤岡伸子先生

■10月13日(土)のワークショップのご相談

うちは山持ちの家だでねえ。何年か前はひろしくん(田口ひろしさん)を連れて尾城山で遊んだでね。あーでも福崎の森はどうだろうか。あそこは場所もいいし、一年のうち何回かは使わなかんもんでねえ。あそこはトイレもあるし、休憩所もあるし、あそこでできたら楽やでねえ。そんなに上にも登ってかんもんで、みんなで運ぶのも楽だね。尾城山は車降りてからなんぼか歩かなかんし、そんな登れるような木は切っちゃってしまっていないからねえ。そんな遊びができれば、子どもは喜ぶわ。福崎の森でも木の名前をつけたいねって話をしとるけど、森林組合の人もしょよかっていっとるで。この前なんか、花が咲いててあれなんやろかって話をしていたもんでな。なんかそう言うのもあったらいいねえ。一回福崎の森をみに行くといい。子どもたちも喜ぶわい。親子参加もできるといいけど、土曜日だと、野球やとるで難しいかもな。加子母の森林教室は女の子が多いからね。福崎の森だとじゃんじんの設備もあるでそれもできるわな。じゃんじんを始めた時は、なんやったかな、あれは老人クラブのやつやったかね。教育の日に学校でやって、それから始まったもんでね。昔の佐々木さんとか手伝ってもらえたらいいわな。福崎って決まれば、みんな自家用車でいけるし、集合は9時くらいで、下のふれあいの館に集まって、受付して、名簿つけて、それから上がってくからな。去年やったかな、前は葉っぱの色集めしとったな。小林さんって人にやってもらったねえ。小林さんは福島の方から、あの、3.11の災害から家族で引っ越ししてみえた人やね。一回名古屋市民の方でもやったかな。あそこで。去年なんかは何人かがきてやったもんでな。チラシは本間さんに頼もうか。9月8日に一回相談してみようか。こぶしの会は年齢の差があるから、いろんな話が聞けるでね。昔はうちで葬儀なんかもやったもんで、そこで習ったりもできたでな、あの、豚汁作ることで、味噌汁を作ることで、お寿司を巻くことで、全部そう言うところで私ら習ってきたもんで、自分はその料理の上手な人おるやろ、ほとんど男の人だったわ、指導する人は。だけど今は、自分たちでやっちゃうもんで。習う場が今はなくなっちゃったから。チェーンソーの講習なんかもあるもんで。今は安全にやれるでね。雨の日よりのメニューも考えておいたらいいねえ。真剣衰弱みたいなものもそうやって楽しみながらできるわ。日にちはもうこの日にして行こうか。

打ち合わせ報告書

取扱注意

日時 : 2018/10/08(月)

場所 : 加子母 館

No	1	性別	女性	年齢	—
名前	梅田 寿美	出身地	東白川	現住所	角領
		職業(役職)	恵那こぶしの会 会長		

No	2	性別	女性	年齢	—
名前	木村 仁枝	出身地	—	現住所	—
		職業(役職)	恵那こぶしの会		

No	3	性別	女性	年齢	—
名前	岩木美期子	出身地	—	現住所	—
		職業(役職)	恵那こぶしの会		

No	4	性別	女性	年齢	—
名前	岡崎 史子	出身地	—	現住所	—
		職業(役職)	恵那こぶしの会		

同伴者： 藤岡伸子先生・藤岡研究室学生3人

相談の内容

- 参加人数の確認
- 現地の視察・当日の確認

参加人数について

まだ応募を待っている状態。いまのところ、**子ども9人、大人4人参加していただける。**内訳は、**小学1年生5人、小学2年生1人、小学3年生1人、小学4年生1人、小学6年生1人**となっている。1年生の男の子たちはとても元気。6年生の子は女の子だが、面倒見のいい子。当日、参加人数はまだ増えると思う。

当日について

班の数は、三つくらいでいい。いまの人数なら**1班3人ずつで三つ**つくる。当日、**虫除けスプレーはもっていったほうがいい**かもしれない。**アンケートは一年生は難しい**かもしれない。楽しかったはどうかぐらいあ答えれると思う。いま作文の練習をしている。よごれるので、**長袖長ズボン**できてもらうように声かけをする。また当日の送迎は乗り合わせで行う。ワゴン車が事務所から借りれば、それでいいかもしれない。佐知子さんに確認してみる。**受付はこぶしの会の方々が行う。**子ども達の保険も。車で小屋のほうまでいく。6台くらいは止めれる。**子どもたちのジュースはこぶしの会が用意してくれる。**草餅は、学生側で用意する。**名札はガムテープで貼る。**子どもも同じ。子どもはかなり楽しみにしている。現地は非常にいいところ。広葉樹が多い。**今後継続して、福崎の森で行いたい。**

決まった事

- 参加人数は今のところ子ども9人、大人4人
 - まだ応募中なので子どもが増える？
- 班分けを、3班くらいにする
 - 1班3人で3つが望ましいかも。学生の分け方を再編成する。
- 当日の草餅の準備
 - いつもどおりこぶしの会が、お茶を準備してくださる。
- 送迎方法は、こぶしの会の方々が車を出す。（ワゴン車がかかりれいい。）

打ち合わせ報告書

取扱注意

日時 : 2018/10/08 (月) 場所 : 加子母 福崎の森

No	1	性別	男性	年齢	—
名前	細江 輝之	出身地	—	現住所	—
		職業 (役職)	加子母森林組合		

同伴者 : 藤岡伸子先生・藤岡研究室学生 3人

相談の内容

- じゃんじんの実演について
- 現地の視察・日程の確認

じゃんじんについて

ここにくるまでの道にある草は刈っておいてくれる。

小屋まで車で来て、小屋の周りに止めればいい。5～6台くらいは止めれる。

小屋には机なしでよい。小屋とトイレは、当日細江さんが8時くらいに開けてくれる。じゃんじんの時間は45分間あれば、交代してできる。**子どもを5人と4人に分けて、上と下で分かれておこなうといい。**最初、小屋の前で説明をして、そこから子どもをわけておこなう。滑車は右からかける。これは加子母で共通。途中にある鳥居は、ひもがたるまないようにしてある。**合図はうえから、ひもをたたく。**(これがじゃんじんの由来?) そしたら下の人もたたくので、合図がきたら、荷物をかけておろす。途中でおちることもある。**もし落ちたら学生側でひろいにいってほしいほしい。**よっぽどないけれど。

決まった事

- 45分間で、子どもは上からかけるほうも行う

説明のあと、子どもが上と下に半分ずつ分かれて、どちらも体験できるようにする。学生側でいれかわりの補助をする。

- 小屋の前に車を止める

小屋のほうまできて車をとめておこなう。

打ち合わせ報告書

取扱注意

日時: 2018/09/27(金)

場所: 福崎の森

No	1	性別	男性	年齢	—
名前	田口 達也	出身地	—	現住所	—
		職業(役職)	—		

No	2	性別	男性	年齢	—
名前	田口 大志	出身地	—	現住所	—
		職業(役職)	—		

同伴者: 藤岡研究室学生3人

相談の内容

- 木登り・ブランコに使う木の選定
- ネイチャーゲームのご相談
- 雨の日の館でなにができるかの相談
- 持ち物の確認

木登りの相談について

<1カ所目の木の下見>

バタフライノットにハーネスをつけて行う。こぶ結び、もやい結びを用いる。
木登りとターザンロープをつける場所を分けて、ローテーションで行うとよいかも。
登れそうな木に、あらかじめロープをつけて行う。(達也さんがつけてくれる。)

ヤマザクラは丈夫、木登りとブランコ両方できる。

途中の道中の切り株とか石とかを取り除かなければいけない。

<2カ所目の木の下見>

木登りとブランコするなら、景色が良くて、安全なところがいい。
大人の目の行き届く範囲内で、ロープを張って行う。

足元のササは地面が見えないから、整備する日が必要。雨の場合は、館にロープをかけるが、電気配線には気をつける。

決まった事

■ブランコ2カ所、木登り2～3カ所で、分かれて行う

すべて、目の行き届く範囲内で設置をして、行う。その際に使う木にはあらかじめロープをつけておく。

■来週以内に、整備の日程を決める

足元が見えないので、ササを刈る。その際に、木登りする木にロープをつけておく。

■スリングは1セット3本で5セットあればよい

達也さんが50m×6本のロープとカラビナ8本を持っている。木登りは軍手なしで良い。補助側に革手袋が2個程度あったら良い。服は結構汚れる。

ネイチャーゲームの相談について

子ども達は、小屋から歩いてくるとよい。**歩いてくる間に、目隠しをしたりして、ネイチャーゲームの予行練習的な事もできる。**裸足で歩けるのが一番いい。音を立てないようにして、全世界の狩猟民族共通の歩き方（かかとからそと外側に向かって足を着く）で現地までむかう。現地に着いたら、目をつむって音がいくつ聞こえたのか、何が聞こえたのか子どもたちに聞いてみる。**ゲームをスタッフがよく理解しておくこと。**ロープを張って、子どもたちがいける範囲をきめておく。（半径7mくらい？）その部分だけ、ササを刈っておいてもよい。雨の場合、音を絵にするゲームも面白い。ネイチャーゲームを通して、初めて出会った人達の会話のきっかけを生む。**周りは針葉樹ばかりでつまらない。ここだけ広葉樹が集まっていて、今後このエリアで名古屋とかから人が来て、ネイチャーゲームのフィールドにできる。広葉樹を残して行ってほしい。**

<森の泥棒ゲームについての相談>

居眠りおじさん？という名前かな。音を立てずに集中して歩く。班で分かれて行うと他の音と混じってしまうので、**全員で行う。**目隠しをする代表者は、輪切りの丸太を用意して、木の土台を置く。お宝は、木の輪切りの何かを用意する。

<ビンゴゲームについての相談>

あまり、指定しすぎることなく、子どもたちの感性で行う。大人は固定概念がある。雨の場合は、ブルーシートの上に葉っぱを張って、行うのがよい。整備の時に刈ったササなどを、取っておいて、雨の日を使う用にしておく。使わなかった分は腐葉土、良い肥料となる。

決まった事

■ネイチャーゲームのフィールドは、木登りのフィールドと同じ

整備のときに、ロープを張って、範囲を決める。刈ったササは、雨の日に使うので、とっておく。

■現地に行くまでの、目隠し（音を聞く）の予行練習をする

■森の泥棒ゲームに関しては、全員で行う

目隠しする代表者が使う丸太の用意。（達也さんが用意してくれる。）お宝は、木の何かを用意してもいいかも。



集合する小屋



あらかじめ、木にロープを張る



切り株や石を取っておく



使う範囲でササを刈る



現地までの道中で、ネイチャーゲームの予行練習



今回使う広葉樹林のフィールド

打ち合わせ報告書

取扱注意

日時： 2018/10/03(水)

場所： 福崎の森

No	1	性別	男性	年齢	—
名前	田口 達也	出身地	—	現住所	—
		職業（役職）	—		

No	2	性別	男性	年齢	—
名前	田口 大志	出身地	—	現住所	—
		職業（役職）	—		

相談の内容

- 木登り・ブランコに使う木に登る
- ネイチャーゲームのご相談
- フィールドの整備

木登りの相談について

バタフライノットにハーネスをつけて行う。こぶ結び、もやい結びを用いる。ビオトープのうえには、**つり橋ゾーンをつくったら面白い**。スリルがあって、大人も楽しめる。ちゃんと安全を確保すればいい。設置は、**10日か12日に行えばいい**。まずは足元のササを刈る。整備したら実際に登ってみる。下に枝がない木は、学生がサポートする。枝に足をかければ、あとは子供にまかせればいい。ブランコは景色がいいところでやろう。ターザンみたいにして、ちょっとスリルがあるくらいがおもしろい。**ブランコ2箇所、木登り2箇所、つり橋ゾーン1箇所**でローテーションして行う。**今後、道の駅主催で自然遊びのフィールドになる。**

ネイチャーゲームの相談について

居眠りおじさんゲームは、**扇形の範囲で行う**。子どもはササが刈ってある範囲だけ使用できる。冒頭のおそびとして、**しのびあしの練習と音がいくつ聞こえたかの予行練習をする**。このゲームは結構はまるので、時間をとってても良い。学生がしっかり理解しておくことが大事。

決まった事

■ブランコ2カ所、木登り2カ所、つり橋ゾーンに分かれてローテーションで行う

その際に使う木にはあらかじめロープをつけておく。安全確保は確実にする。

どの遊びも学生のサポートがいる。ブランコの端材も現地のものをつかう。

■前日の設置は10月10日か12日に行う

■居眠りおじさんゲームの時間は結構必要

代表者が使う丸太の用意。（達也さんが用意してくれる）子どもが攻めてくる範囲は

扇形。最初に、忍び足の練習と音をさがす予行演習をすること。



ササを刈ったあとのフィールド



範囲内と範囲外を木で識別



ターザンロープをかけた木



結構スリルがある



梯子で登って、設置する



ビオトープの上につり橋設置



整備の様子



木登り用の木

付録資料Ⅲ 保護者へのアンケート調査

- ①アンケート調査依頼の企画書
- ②アンケート調査依頼の際の記録
- ③アンケート調査の内容
 - ・小学校低学年版
 - ・小学校高学年版
 - ・中学校版
- ④アンケート調査の集計結果

平成30年9月3日(月)
名古屋工業大学 建築デザイン工学科
藤岡伸子研究室 学部4年 岡本昂大
E-mail : kodai.oka0807@gmail.com
TEL : 080-1560-9776

アンケートへのご協力をお願い

私は、名古屋工業大学、藤岡伸子研究室の岡本昂大と申します。

私は卒業研究として、「子どもと遊びの関係」について研究しております。そこで、今年の10月13日(土)にこぶしの会の方々と連携して、秋の森林教室の一つとして、**自然遊びをテーマとしたイベント**を開催させていただきます。そこで研究を進めるにあたり、加子母地区の子どもたちを対象としてアンケートを集めたいと考えております。

アンケートについて

■アンケートの目的

親世代が昔、行っていた自然の中での外遊びやネイチャゲームをお聞きし、親子で自然の中での遊びについての会話を深めることで、親世代の遊びを子世代に伝承することを考えています。

■対象学年 小学1年生～中学3年生

■アンケートの方法

アンケートは子どもたちが主体となって、親世代の方々に聞くインタビュー形式となっています。アンケートを記入するのは子どもたちですが、それぞれ子どもたちがご両親に自分達で聞き取りを行い、それをもとに記入していきます。

■実施期間 平成30年9月4日(火)～平成30年9月10日(月)

■回収方法

後日、お日にちを決めて、お伺いしたいと思います。

■アンケートの活用方法

アンケートをまとめ、その中でできる遊びを検討し、10月13日(土)に開催するこぶしの会の皆様との森林教室にて、実施する予定です。

聞き取り調査表

取扱注意

聞き取り日時： 2018/08/21(火) 聞き取り場所： 加子母 明治座

No	2	性別	男性	年齢	—
名前	砂田 直彦	出身地	—	現住所	—
		職業(役職)	加子母小学校 校長		

No	3	性別	男性	年齢	—
名前	清田 辰弥	出身地	—	現住所	—
		職業(役職)	加子母中学校 校長		

同伴者： 田口幸子さん・藤岡伸子先生

■アンケートのご相談(アンケートをみせながら)

■小学校校長先生■

低学年のこはこれ難しいと思うな。なにこれってなと思う。漢字が読めない子がほとんどだから。アンケートの回収方法はどうか。学校に大きい封筒もらって、それを送り返せばいいかな。あとね、アンケートの実施期間はこんなに長くない方がいいかもしれん。長いとかえって間延びしちゃって、だから4日に配って、翌週の月曜日までとかね。できれば3日の集とかできりつけちゃった方がいいかな。100%の回収を望まないのであれば、その方がいいかな。中学校は運動会が終わってからの方がいいかな。小、中で日にちを変えてもらってもいい。中学校は一週間後でもいいかな。あ、あとはあれだね、兄弟がおる、例えば母子家庭でお母さんしかいないうちもあるね、あと中学校一人小学校一人のうちもあるが、そうすると同じものを二つ書いてもらうってのは.... まあその辺はそれぞれのご家庭にお任せしますって一言入れといてもいいかもしれん。その個々の子どもによるんだけど、この子せっかくお兄ちゃんお姉ちゃんいるから、一緒に聞いた方がやりやすいよなって子もいるし、でもね一年生でもね、一番上って場合もあるから、その子は一生懸命聞くだろうし、お任せする形でいいかな。まあ3日の日に岡本くんがきてくれれば、岡本くんが話した後に補足して、そう言う風にするわ。3日の日は、子どもたちが帰るのが、ん~3時ぐらいになるので3時過ぎぐらいにきてくれればいいかな。3日に境くんと一緒にきてもいいけどね。書き方は小学三年生以上ならこれでいいかな。親さんが読む所はいいけど、小さい子どもはね、ルビ打つだけじゃわからないかもしれないね、例えば屋内と屋外ってのもわからないかな。だでできるだけ安易なものにしてもらって、それでも漢字の部分にはルビがうってであると、ありがたいかな。極力漢字少なくしてもらって。あのあんまりひらがなばっ

かりだと読みづらいつてもあるもんで、うん、言葉さえ小学校一年生の子でもわかる言葉であればいいと思うので。なかなかここまで幅広いと同じもの配るの難しいよね。僕らなんか学内アンケートとるときも別のもん作ってやるので。保護者には子どもを通して僕らも話はするけれど、それでまあ期間が過ぎても集まらなかった分に関してはいいかな。その八割とか、その、大体のご家庭は大体くれるけど、100%じゃないかもしれないので。んでまあ提出日を小学校はいついつまで、中学校はいついつまでって書いてもらえればそれでいいかな。白黒でいいけど（笑）。全然カラーじゃなくて。活動が繋がるといいね。

■中学校校長先生■

遊びについてなんだけど、加子母地区で行なっていたっていったもので限定でいいのかな。他の地域からきている人もいるもんで、子どもはアンケートとる時、その人見つけるのは大変だから、聞き方を変えてやったらいいかな。近所の人からね、聞くかもしれんでかく欄も作った方がいいかもしれん。中学校は、運動会があるで、運動会が終わってからもいいかね。だから回収日は一週間遅らせていただこうかな。早く集めて早く切りつけちゃった方がいいかな。中学校は長くてもいいのでね。18の火曜日まででいいと思う。9月の3日は、中学校はん～～。時間はおって連絡します。内容は、まあいいと思いますけどね。一緒の方がそちらも楽ですしね。保護者への文は目的をしっかり書いてるといいね。

保護者の皆様へ

私は、名古屋工業大学 建築・デザイン工学科 藤岡伸子研究室の岡本昂大と申します。

私は卒業研究として、「子どもと遊びの関係」について研究しております。そこで、今年の10月13日(土)にこぶしの会の方々と連携して、秋の森林教室の一つとして、**自然遊び**をテーマとしたイベントを開催させていただきます。そこで研究を進めるにあたり、加子母地区の子どもたちを対象としてアンケートを集めております。保護者の皆様が子どもどころ行っていた自然の中での外遊びや屋内遊びをお聞きし、親子で自然の中での遊びについての会話を深めることで、親世代の遊びを子世代に伝承することを考えています。そのため、このアンケートは、お子様が保護者の皆様に自分で聞き取りを行って、書いていただくものになっております。お手数ではございますが、保護者の皆様が子どもどころ行っていた遊びについてお子様と話し合い、アンケートのご回答をサポートしていただきますよう、よろしくお願いいたします。

アンケートについて

アンケートの提出 9月10日(月)まで



- このアンケートは小学1年生～中学3年生を対象として行っています。
- ご兄弟・姉妹がいるご家族は、ご家族につき一枚書いていただくか、聞く人を変えて二枚以上書いていただいてもかまいません。
- ご回答頂いた内容は卒業研究、地域づくりのための資料作成以外の目的で利用することは一切ございませんのでご安心ください。

国立大学法人 名古屋工業大学 建築・デザイン工学科
 藤岡伸子研究室 学部4年 岡本 昂大
 Tel:080-1560-9776 Mall: kodai.oka0807@gmail.com

か し も あそ ちょう さ たい 加子母の遊び調査隊

かいた日：平成30年 月 日



あなたについておしえてね。(○をつけてね)

おとこの子

おんなの子

あなたのにがおえ

なんねんせい?

しょうがく

ねんせい

そとで、あそぶことは好き?

はい

いいえ

保護者の皆様へ

私は、名古屋工業大学 建築・デザイン工学科 藤岡伸子研究室の岡本昂大と申します。

私は卒業研究として、「子どもと遊びの関係」について研究しております。そこで、今年の10月13日(土)にこぶしの会の方々と連携して、秋の森林教室の一つとして、**自然遊びをテーマとしたイベント**を開催させていただきます。そこで研究を進めるにあたり、加子母地区の子どもたちを対象としてアンケートを集めております。保護者の皆様が子どものころ行っていた自然の中での外遊びや屋内遊びをお聞きし、親子で自然の中での遊びについての会話を深めることで、親世代の遊びを子世代に伝承することを考えています。そのため、このアンケートは、お子様が保護者の皆様に自分で聞き取りを行って、書いていただくものになっております。お手数ではございますが、保護者の皆様が子どものころ行っていた遊びについてお子様と話し合い、アンケートのご回答をサポートしていただきますよう、よろしくお願いいたします。

アンケートについて

アンケートの提出 9月10日(月)まで



■このアンケートは小学1年生～中学3年生を対象として行っています。

■ご兄弟・姉妹がいるご家族は、ご家族につき一枚書いていただくか、聞く人を変えて二枚か以上書いていただいてもかまいません。

■ご回答頂いた内容は卒業研究、地域づくりのための資料作成以外の目的で利用することは一切ございませんのでご安心ください。

国立大学法人 名古屋工業大学 建築・デザイン工学科
藤岡伸子研究室 学部4年 岡本 昂大
Tel: 080-1560-9776 Mall: kodai.oka0807@gmail.com

か し も あそ ちよう さ たい 加子母の遊び調査隊

書いた日: 平成30年 月 日



あなたについて教えてください。(○をつけてね)

せいべつ
性別

おとこ こ
男の子

おんな こ
女の子

にがおえ
あなたの似顔絵

なんねんせい
何年生ですか?

しょうがく
小学

ねんせい
年生

そと あそ す
外で遊ぶことは好きですか?

はい

いいえ

保護者の皆様へ

私は、名古屋工業大学 建築・デザイン工学科 藤岡伸子研究室の岡本昂大と申します。

私は卒業研究として、「子どもと遊びの関係」について研究しております。そこで、今年の10月13日（土）にこぶしの会の方々と連携して、秋の森林教室の一つとして、**自然遊びをテーマとしたイベント**を開催させていただきます。そこで研究を進めるにあたり、加子母地区の子どもたちを対象としてアンケートを集めております。保護者の皆様が子どものころ行っていた自然の中での外遊びや屋内遊びをお聞きし、親子で自然の中での遊びについての会話を深めることで、親世代の遊びを子世代に伝承することを考えています。そのため、このアンケートは、お子様が保護者の皆様に自分で聞き取りを行って、書いていただくものになっております。お手数ではございますが、保護者の皆様が子どものころ行っていた遊びについてお子様と話し合い、アンケートのご回答をサポートしていただきますよう、よろしくお願いいたします。

アンケートについて

アンケートの提出 9月18日（火）まで



- このアンケートは小学1年生～中学3年生を対象として行っています。
- ご兄弟・姉妹がいるご家族は、ご家族につき一枚書いていただくか、聞く人を変えて二枚以上書いていただいてもかまいません。
- ご回答頂いた内容は卒業研究、地域づくりのための資料作成以外の目的で利用することは一切ございませんのでご安心ください。

国立大学法人 名古屋工業大学 建築・デザイン工学科
藤岡伸子研究室 学部4年 岡本 昂大
Tel: 080-1560-9776 Mail: kodai.oka0807@gmail.com

加子母の遊び調査隊

記入日：平成30年 月 日



あなたについて教えてください。（○をつけてください）

性別 男の子 女の子

何年生ですか？

中学 年生

外で遊ぶことは好きですか？

はい いいえ

外で遊ぶ事は好きかどうか（11）											
はい	11	いいえ	0								
話を聞いた相手		親世代の遊び場		遊びの内容		山での遊びの経験		山での遊びの内容			
父	3	屋外	10	キックベース		ある	8	秘密基地作り			
母	8	屋内	1	木登り		ない	3	笹舟			
祖父				川遊び				落ち葉で布団作り			
祖母				秘密基地作り				ドングリで駒・首飾りづくり			
				ダムづくり				虫取り			
				ダンス							
				鬼ごっこ							
				かくれんぼ							
				サッカー							
				ドッジボール							
				野球							
				大縄跳び							
				だるまさんが転んだ							
				竹とんぼづくり							
				魚釣り							
				ドングリで駒作り							
				スケート							
				鉄棒							
				ブランコ							
				陣地取りゲーム							
				ゴム跳び							
				人形遊び							
				おままごと							
				ドラム缶転がし							
				かかし							

外で遊ぶ事は好きかどうか（17）											
はい	17	いいえ	0								
話を聞いた相手		親世代の遊び場		遊びの内容		山での遊びの経験				山での遊びの内容	
父	5	屋外	13	絵本		ある	12			秘密基地作り	
母	11	屋内	4	お姫様ごっこ		ない	4			笹舟	
祖父	1			川遊び						落ち葉で布団作り	
祖母				秘密基地作り						ドングリで駒・首飾りづくり	
				ダムづくり						虫取り	
				探検						葉っぱをお金にしておままごと	
				鬼ごっこ						朴葉の葉っぱでお面づくり・飛行機づくり	
				かくれんぼ						木の枝でチャンバラごっこ	
				サッカー						草笛	
				ドッジボール						竹で釣り竿をつくって、魚釣り	
				野球						木の吊でターザンごっこ	
				ジャングルジム							
				だるまさんが転んだ							
				田んぼで野球・サッカー							
				魚釣り							
				ドングリで駒作り							
				スケート							
				鉄棒							
				影踏み							
				ザリガニ取り							
				ゴム跳び							
				人形遊び							
				おままごと							
				ドラム缶転がし							
				缶蹴り							
				ブランコ							
				リレー							

外で遊ぶ事は好きかどうか（7）																							
はい	6	いいえ	1																				
話を聞いた相手				親世代の遊び場				遊びの内容				山での遊びの経験				山での遊びの内容							
父	5	屋外	7	どろけい				ある	4	木登り													
母	2	屋内	0	お姫様ごっこ				ない	3	秘密基地作り													
祖父						川遊び				カヤの実で笛作り													
祖母						竹馬				木の吊でターザンごっこ													
						にんじゃごっこ				落ち葉を敷いて、そりをする													
						宝探し																	
						鬼ごっこ																	
						かくれんぼ																	
						缶蹴り																	
						竹でスキー																	
						野球																	

外で遊ぶ事は好きかどうか（18）															
はい	18	いいえ	0												
話を聞いた相手		親世代の遊び場		遊びの内容		山での遊びの経験				山での遊びの内容					
父	5	屋外	15	絵本		ある	13			木登り					
母	12	屋内	3	石拾い		ない	5			秘密基地作り					
祖父	1			川遊び						カヤの実で笛作り					
祖母				秘密基地作り						木の吊でターザンごっこ					
				キノコ狩り						落ち葉のお金でおままごと					
				探検						ドングリで駒作り					
				鬼ごっこ						木で鉄砲作り					
				かくれんぼ						笹舟					
				おままごと						カンマメの実を投げて遊ぶ					
				缶蹴り						松で相撲					
				ゴム跳び						三つ葉のクローバーで首輪作り					
				飛行機作り											
				縄跳び											

外で遊ぶ事は好きかどうか（22）															
はい	20	いいえ	2												
話を聞いた相手		親世代の遊び場		遊びの内容		山での遊びの経験				山での遊びの内容					
父	7	屋外	17	絵本		ある	14	木登り							
母	14	屋内	5	お姫様ごっこ		ない	8	秘密基地作り							
祖父	1			川遊び				木の枝でチャンバラごっこ							
祖母				かるた				木の吊でターザンごっこ							
				トランプ				落ち葉のお金でおまご							
				探検				松の葉でわらじ作り							
				鬼ごっこ				石の上で葉っぱをすりつぶす							
				かくれんぼ											
				サッカー											
				一輪車											
				野球											
				粘土遊び											
				だるまさんが転んだ											
				缶蹴り											
				魚釣り											
				スケート											
				川でメダカ取り											
				ザリガニ取り											
				ゴム跳び											

外で遊ぶ事は好きかどうか（20）																			
はい	15	いいえ	5																
話を聞いた相手		親世代の遊び場		遊びの内容				山での遊びの経験		山での遊びの内容									
父	6	屋外	0	絵本				ある	14	木登り									
母	13	屋内	20	お姫様ごっこ				ない	6	秘密基地作り									
祖父				川遊び						木の実で駒作り									
祖母	1			かるた						木の吊でターザンごっこ									
				トランプ						落ち葉でそり滑り									
				探検															
				鬼ごっこ															
				かくれんぼ															
				サッカー															
				泥団子づくり															
				野球															
				粘土遊び															
				だるまさんが転んだ															
				缶蹴り															
				おままごと															
				ボール投げ															
				虫取り															
				カニを捕まえる															
				ゴム跳び															
				スキー															
				ドッジボール															
				キックベース															
				バドミントン															

外で遊ぶ事は好きかどうか（13）															
はい	9	いいえ	4												
話を聞いた相手		親世代の遊び場		遊びの内容		山での遊びの経験		山での遊びの内容							
父	1	屋外	4	絵本		ある	9	木登り							
母	11	屋内	9	トランプ		ない	4	秘密基地作り							
祖父				ぬりえ				ツリーハウス作り							
祖母	1			かるた				笹舟							
				トランプ				木の実集め							
				積み木				ドングリ駒							
				鬼ごっこ											
				かくれんぼ											
				ファミコン											
				くつとばし											
				ビー玉作り											
				スキャンロップ											

外で遊ぶ事は好きかどうか（18）															
はい	14	いいえ	4												
話を聞いた相手		親世代の遊び場		遊びの内容		山での遊びの経験		山での遊びの内容							
父	3	屋外	3	おままごと		ある	9	木登り							
母	13	屋内	15	けいどろ		ない	9	草笛							
祖父	1			だるまさんが転んだ				枯れ草に潜る							
祖母	1			缶蹴り				笹舟							
				トランプ											
				積み木											
				鬼ごっこ											
				かくれんぼ											
				ファミコン											
				くつとばし											
				ビー玉作り											
				メンコ											
				影踏み											
				ゴム跳び											
				サッカー											
				野球											
				サイクリングゲーム											
				バレー											
				ちゃんばら											
				縄跳び											
				川遊び											

外で遊ぶ事は好きかどうか（11）																			
はい	7	いいえ	4																
話を聞いた相手		親世代の遊び場		遊びの内容		山での遊びの経験		山での遊びの内容											
父	2	屋外	1	おままごと		ある	7	木登り											
母	8	屋内	10	陣地取り		ない	4	秘密基地作り											
祖父				缶蹴り				山の木で小屋作り											
祖母	1			鬼ごっこ				クローバーなどで飾り作り											
				かくれんぼ				木の吊でターザン遊び											
				ゴム跳び				木でそり作り											
				ドッジボール				宝探し											
				縄跳び															
				川遊び															
				虫取り															

付録資料Ⅳ ワークショップ関連資料

- ①参加者募集依頼の企画書
- ②参加者募集のチラシ
- ③ワークショップ当日のしおり
- ④ワークショップ当日の動き
- ⑤ワークショップに用いた道具

加子母小学校 先生方

平成30年9月19日(水)
名古屋工業大学 建築デザイン工学科
藤岡伸子研究室 学部4年 岡本昂大
E-mail : kodai.oka0807@gmail.com
TEL : 080-1560-9776

チラシの配布ご協力をお願い

お世話になっております。名古屋工業大学、藤岡伸子研究室の岡本昂大です。
先日は、アンケートの回収にご協力いただき、誠にありがとうございます。さっそくですが、今年の10月13日(土)にこぶしの会の方々と連携して、秋の森林教室の一つとして、**自然遊びをテーマとしたイベント**を開催させていただきます。今回、イベントの参加者を募るチラシが完成いたしましたので、お忙しいなか恐縮ではございますが、チラシの配布のご協力をお願いいたします。

チラシについて

■チラシの目的

10月13日(土)に開催させていただく秋の森林教室の参加者を募集しています。その案内をチラシにて行うために配布のご協力をお願いします。

■対象学年 小学1年生～小学6年生

■イベントの内容

- 日時 : 10月13日(土)
- 時間 : 午前9時～午後3時
- 場所 : 加子母 福崎の森
- 内容 : ネイチャーゲーム、じゃんじんの体験、木登り
- 人数 : 20～25名を予定

■申し込み期限 10月5日(金) *定員があるのでお早めにご提出ください。

■申し込みの仕方 チラシについている申し込み書にご記入のうえ、切り取って「加子母ふれあいの館」にご提出ください。

お手数ですが、配布のご協力をお願いいたします。

主催 恵那こふしの会
 名古屋工業大学 藤岡石研究室

かしの母のあそぼう!!

森林教室

2018
10/13 (土)
 ① ふれあいのやかた かしも
 9:00 受付
 9:15 はじまり 福崎の森へ移動
 15:00 おわり

集合＆解散

〈もちもの〉
 弁当 水筒 帽子
 タオル うんどうぐつ 汚れてもいい服で!

参加費 300円

お問い合わせ
090-3151-7675
 (梅田)

2018 秋 森林教室

お名前 _____ (年) _____

保が者 _____

参加する
しない

住所 _____

お電話(当日連絡とれる番号) _____

FAX 79-2117 (ふれあいのやかた かしも まで)

α77 10/5(金) 定員 20名



■きょうのながれ

じかん	やること
9:00	集合 (かしも やかたに集まります)
9:10	出発 各自、くるまにのってむかいます。
9:20	到着
9:30	ネイチャーゲームをしよう!
11:00	お昼ごはん 小屋でお昼ごはんをたべます。 12:00には、集まること!!
12:00	じゃんじんの体験 森林組合の人たちの紹介
12:45	きのぼりレクチャー 田口達也さん・田口大志さんの紹介
13:00	きのぼりはじめ! 5グループに分かれておこなう
14:20	きのぼりおわり あとかたづけの時間
14:30	アンケートとおやつ <small>じかん</small> の時間
14:45	山 <small>やま</small> からおりる
15:00	解散

2


■ネイチャーゲームのながれ


ネイチャーゲームはしぜんなつよと仲良くなるための遊びあそびです。
それぞれのゲームで<ねらい>をしっかりとよんで、おこないましょう!

 9:20~ 「めかくしイモムシゲーム」 

ねらい


- ・目じゃない感覚をときすまそう!
- ・いつもとちがう自然をかんじよう!
くさやつちのにおい、とりのこえ、あしおと、かぜなどを感じてみよう。

 9:30~ めかくしをはずして、音をきこう

 9:45~ いねむいおじさんゲーム むずかしさ★

ねらい

- ・感覚をときすまそう!
- ・しのびあしを身につけよう!

 10:15~ フクザキビンゴゲーム むずかしさ★★

ねらい

- ・感覚をときすまそう!
- ・自然のものをしっかりと見よう!
ビンゴゲームをとおして、自然のしぜんことを知ろう。

■じゃんじんにしんりんくみあいついて
森林組合の方々といっしょに、「じゃんじん」というものを体験たいけんしましょう。

■きのぼりにあんぜんついて
ルールをまもって、安全に楽しみましょう。
勝手な行動かたて こうどうはしないこと!!

3

おねがいごと

- おにいさん・おねえさんの言うことをきくこと
- あいさつ・おれいは、はきはき言うこと
- 仲良く、あそぶこと
- 時間はまもること
- けがをしたら、すぐに近くのおとなに言うこと
- はなしをしているときは、静かにきくこと



国立大学法人 名古屋工業大学 建築・デザイン工学科
藤岡伸子研究室 学部4年 岡本 昂大
Tel: 080-1560-9776 Mall: kodai.oka0807@gmail.com

か し も や ま あ そ 加子母の山で遊ぼう



平成30年 10月13日

加子母の山で遊ぼう ワークショップ当日の動き

- 日付 : 10月13日(土)
- 時間 : 午前9時頃～午後3時頃
- 場所 : 福崎の森 (雨の場合、館にて実施)
- 内容 : 自然の中での遊び
 - ・木登り
 - ・ロープワーク (ブランコ・つなわたり)
 - ・ネイチャーゲーム
 - ・じゃんじんの体験

■ 参加人数 : 小学生19名・大人4名

■ 山での服装 : 汚れてもいい服装 (長袖・長ズボンが好ましい)・動きやすい靴

■ 個人の持ち物

- | | |
|----------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> リュックサック | <input type="checkbox"/> 汚れてもいい服装 (長袖・長ズボンが望ましい) |
| <input type="checkbox"/> 水筒 | <input type="checkbox"/> 絆創膏 |
| | <input type="checkbox"/> 運動靴 |

■ 全体の持ち物

- | | | |
|--------------------------------------|----------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 救急用具 | <input type="checkbox"/> カメラ | <input type="checkbox"/> 軍手 (15個程度) |
| <input type="checkbox"/> ヘルメット (8個) | <input type="checkbox"/> ビニールシート | <input type="checkbox"/> えんぴつ (アンケート記入用) |
| <input type="checkbox"/> お菓子 (50個程度) | <input type="checkbox"/> 縄 | <input type="checkbox"/> 名札カード (ガムテープ) |
| <input type="checkbox"/> お茶と紙コップ | <input type="checkbox"/> バンダナ | <input type="checkbox"/> スリング (15本) |
| <input type="checkbox"/> ゴム手袋 5個程度 | <input type="checkbox"/> お手拭き | <input type="checkbox"/> 虫除けスプレー |

■ 班の編成

1班	2班	3班	4班	5班
林 山崎	渡辺	境 山本	伊藤 久田	服部 牧

カメラ担当 : 津葉井
藤岡先生

*それぞれの班に子どもが3～4人


■1日のスケジュール

時間	内容	学生が用意する物
9:00	集合・受付・開会の挨拶（ふれあいの館） 持ち物の確認・スタッフ紹介	山に行くのに、必要な物を各自、 持ってくる しおりの配布
9:10	出発 目的地にむかう 送迎方法：各車で向かう	
9:20	到着	
9:30	ネイチャーゲームとアンケートを踏まえた 自然遊びの実施	
11:00	昼食（福崎の森の「小屋」にて） ・子供達は親のお弁当 ・学生は朴葉寿司 協力してくれる方々にお茶のご用意	・手作りのお弁当（子供） ・学生、スタッフ分のお弁当 ・お茶
12:00	じゃんじんの体験 森林組合の方々の紹介	
12:45	木登りレクチャー 田口達也さん・田口大志さんの紹介 注意点の説明、やり方レクチャー	
13:00	木登り開始 5グループに分かれておこなう 学生スタッフは子供の援助	・ヘルメット（10個程度） ・軍手 ・木登り用の縄 ・端材（プランコ用）
14:20	木登り終了 後片付け、終わりの挨拶をする	
14:30	子供に簡単なアンケートを書いてもらう その際、おやつとしてお菓子を配る 全体の写真を撮る	・お菓子 ・アンケート用紙（鉛筆も何本か）
14:45	帰宅（下山） 忘れ物がないように	
15:00	解散・お礼の言葉	

■学生の動き

時間	内容と学生の動き
9:00	<p>集合・受付・開会の挨拶（ふれあいの館）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいの館にて子どもたちの受付をする。 ・子どもたちを集めて挨拶をする。 <p>＜ 挨拶 ＞</p> <p>おはようございます。名古屋工業大学から来ました。こうだいです。他のみんなも同じ大学から来ました。そして、今日、協力してくださる恵那こぶしの会の皆様と森林組合の細江輝之さん、木登りを教えてくださる田口達也さん、田口大志さんです。</p> <p>今日は、みんなと加子母の山に行って、いろんな遊びをしたいと思います。怪我に注意しながら、思いっきり楽しみましょう。体調が悪くなったらすぐに近くのお兄ちゃん、お姉ちゃんか大人の方に、教えてください。それではまず、車に乗って福崎の森に移動します。</p>
9:10	出発 各自、車に乗って現地に向かう
9:20	<p>到着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小屋から遊ぶ場所に移動する。移動の時に、目隠しで予行練習。
9:30	<p>ネイチャーゲームとアンケートを踏まえた自然遊びの実施（5～7ページ参照）</p> <p>まず、始めに自然に慣れ親しむために、ネイチャーゲームというものを行います。これは、「五感を使って自然を感じ、自然と慣れ親しむ」ための企画となっています。</p>
11:00	<p>昼食 福崎の森の小屋に移動</p> <p>みなさん、午前はこれで終わりです。お疲れさまでした。今からお昼ごはんです。今日は、お家の方にお弁当を作ってきてもらったと思います。大学生や、スタッフの方々と、楽しくお話ししながら、ご飯を食べましょう。</p> <p>午後は12時から、じゃんじんの見学を行うので、それまで自由に遊んでください。12時になったら、小屋の前に集合してください。それでは、手を合わせて、いただきます。</p>
12:00	<p>じゃんじんの見学（8ページ参照）</p> <p>いまから、午後の部を始めます。最初は、じゃんじんの見学を行います。これは「人と自然の関わりを知る」という企画となっています。</p> <p>今日じゃんじんの見学のお手伝いをしてくださる加子母 森林組合の細江輝之さんです。よろしくお願いします。</p> <p>じゃんじんの説明・実演をしていただく</p>
12:45	<p>木登りレクチャー（9ページ参照）</p> <p>いまから、木登りの時間です。これは「体を動かして、自然に触れ、自然と一体となる」という企画となっています。今日、木登りのお手伝いをしてくださる、田口達也さんと田口大志さんです。よろしくお願いします。</p> <p>木登りは、グループに分かれて行います。一班から順に分かれてください。班に分かれて並び、グループで使う道具をもって、学生もその後ろに並び</p> <p>木登りには、このロープとカラビナという道具を使います。グループで順番に使うようにしてください。では、登り方の実演をします。</p> <p>実演が終わったら、ブランコ、木登り、つり橋に案内</p> <p>それでは、怪我のないように十分注意して、大学生のお兄ちゃん・お姉ちゃんの言うことをよく聞いて、グループで仲良く楽しみましょう。</p>

13:00	グループに分かれて、木登り開始 ・学生は子どもたちの援助をする。 ・登る子はヘルメットを着ける。 ・端材もわたすので、自由にブランコの設置もしてよい。
14:20	木登り終了 みなさん、時間になりました。大学生のお兄ちゃん・お姉ちゃんと協力して、後片付けをしましょう。片づけた班から、小屋の前に集まってください。
14:30	小屋の前にて、おやつとアンケートの配布 みなさん、お疲れさまでした。これで、今日の遊びはすべて終了です。今からおやつの配布と簡単なアンケートを行います。
14:45	アンケートを回収して、下山する アンケートの記入、ありがとうございました。みなさん楽しく山遊びができましたか？ 今日一日、お世話になった方々にお礼をしましょう。ありがとうございました。今日行ったことを、今日来てない子たちに教えたり、お家の方にどんなことをしたかおしえてあげてください。それでは、各自、行きと同じ車に乗ってふれあいの館に戻ります。忘れ物がないように気を付けて帰りましょう。
15:00	解散

■ 木登りローテーション表

1班	2班	3班	4班	5班
林 山崎	渡辺	境	伊藤	服部
	木登り(1) ▼ 木登り(2)	木登り(2)山本 ▼ つり橋	つり橋 ▼ ブランコ(1)	矢野 ▼ ブランコ(1) ▼ ブランコ(2)
	つり橋 ▼ ブランコ(1) ▼ ブランコ(2)	ブランコ(1) ▼ ブランコ(2) ▼ 木登り(1)	ブランコ(2) ▼ 木登り(1) ▼ 木登り(2) ▼ つり橋	木登り(2) ▼ つり橋 ▼ ブランコ(1)
	木登り(1)	木登り(2)	つり橋	ブランコ(1)

■ネイチャーゲーム

9:20～ 「目隠しイモムシ」 現地に着くまで、目隠しを味わう

*グループで行う

わらい

- ・視覚以外の感覚をとぎすます
- ・普段とは違った自然を感じる

現地に行くまでにネイチャーゲームの冒頭としておこなう。目隠しをすることで、ほかの感覚をとぎすまし、それまで聞こえなかった鳥の声や風の音、土や草のにおいを感じるができるようになる。



現地までの道中

手順

自分 子ども 学生

- ①だいたい背の順になるようにして、列をつくる。
- ②バンダナで目をかくして、前の人の肩に手をかけて、イモムシをつくる。
- ③学生が誘導しながら、現地まで行く。

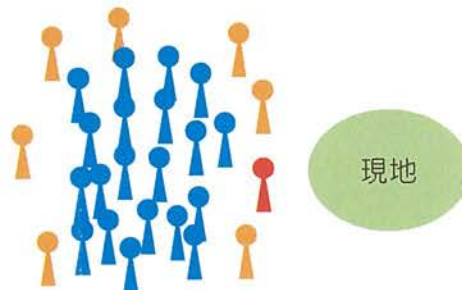


学生側の動き

子どもたちに、
 ・どんな音が聞こえるか
 ・どんなにおいがするか
 など、たまに声掛けをしながら、ついていく。
 静寂な時間も大事なので、学生側も音をたてないようにして歩く。

9:30～ 現地到着 目隠しを外して、自然を感じる

- ・目隠しをして、どうだったかきく。(普段となにがちがったか)
- ・もう一度、目を閉じて、音を聞く
- ・しのびあしの練習 (実際に現地でやってみる)



9:45～ 居眠りおじさんゲーム 難易度 ★

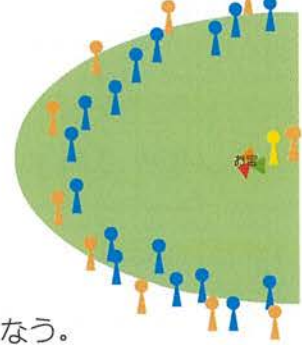
自然の音がテーマのゲームなので、代表者はしっかり耳を澄まして、周りの音を聞きわけ、お宝を取りに行く人は、自然の音に隠れるかのようにして、忍び足を身につける。

わらい

- ・感覚をとぎすます
- ・しのび足で気配をけす
- ・冷静さと集中力を養う

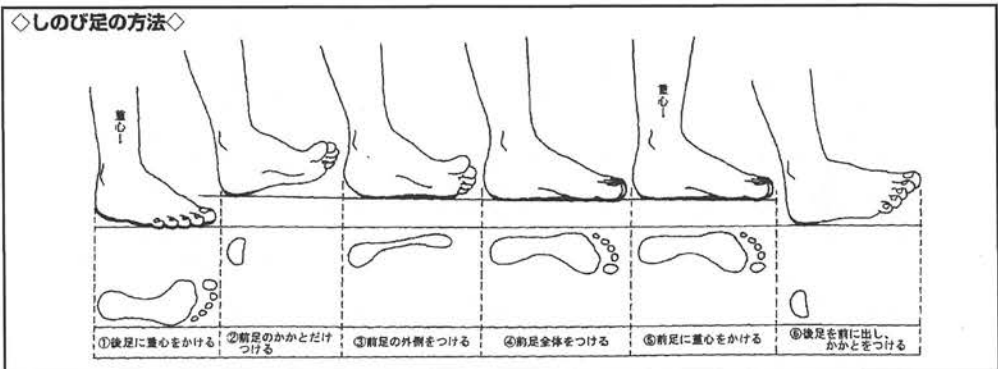
自分の気配を消す行為は、周りの様子に敏感になることにつながる。

目隠しした人 子ども 学生



手順

①しのびあしについての、簡単な説明をおこなう。



②目隠しする代表者を選んで、目隠ししてすわってもらう。

③他の子は、なるべく重ならないようにして、範囲の外側にならぶ。合図したら、代表者の目の前にあるお宝をとりに行く。

④代表者は、音がした方向を指さず。代表者の後ろにいる学生が、さされたと思われる子に「あたり」と指示し、さされたひとは、一歩も動けなくなる。やみくもに指す行為は無効。

⑤お宝を取った子は、音をたてないようにして、しのびあしでスタートの位置までもどる。頃合いを見て終了し、お宝をとった子の中から代表者を決める。

学生側の動き

- ・先に実演しながら、ルール説明をおこなう。
- ・こどもが位置についたら、静かにするようにうながし、合図があるまで、待機させる。
- ・ゲーム中は、音をたてない。

10:15～ フクザキビンゴゲーム 難易度 ★★

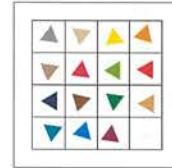
*グループで行う

次に、おこなうゲームのテーマは、「目で見て、自然の特徴をつかむ」というものです。目で見て、自然の特徴をつかむことがテーマのゲームなので、さっきまで目以外の部分に頼っていたゲームとは違い、今度はじっくり自然を観察して、自然の特徴や種類を学びましょう。

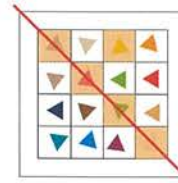
ねらい

- ・様々な感覚をとぎすます
- ・観察力を高める
- ・自然からの発想を得る

自然は普段私たちが想像しているよりも、はるかに多彩で不思議なもの。
ビンゴ形式で身近な自然の中で、新しい再発見ができる。



いろいろなお題が書いたビンゴカードを渡す。



それを集めて、ビンゴさせた数を競う。



手順

- ①小人数のグループ（4～5人）に分かれる。
- ②ビンゴカードをグループ単位に配る。
- ③カードの項目の中にあるものをそれを確かめることができる感覚を十分に使って探す。
- ④15分間くらい探す時間を設ける。
- ⑤終わったら、集合をかけビンゴした数を競い合う。

先生側の動き

- ・子どもたちが危険なことをしないようにする。
- ・子どもたちが探すモノに対して、サポートする。
- ・ビンゴできるように、これ探したらいいかもなどと声をかける。

1班	2班	3班	4班	5班
林 山崎	渡辺	境 山本	伊藤 久田	服部 牧

FUKUZAKI BINGO

フクザキビンゴカード

 きのこ	 きいろい はっぱ	 ほぞいもの	 ちくちく したもの
 つるつる したもの	 クモのす	 くねくね したもの	 とりの こえ
 くさい におい	 あかい はっぱ	 ふさふさ したもの	 いい におい
 ざらざら したもの	 きのこ	 たべあと	 うごくもの

() 班

FUKUZAKI BINGO

フクザキビンゴカード

 たべあと	 きいろい はっぱ	 あかい はっぱ	 いい におい
 ふさふさ したもの	 クモのす	 くねくね したもの	 くさい におい
 とりの こえ	 ほぞいもの	 つるつる したもの	 ちくちく したもの
 ざらざら したもの	 うごくもの	 きのこ	 きのこ

() 班

FUKUZAKI BINGO

フクザキビンゴカード

 くさい におい	 きいろい はっぱ	 つるつる したもの	 とりの こえ
 きのこ	 ざらざら したもの	 くねくね したもの	 ほぞいもの
 いい におい	 たべあと	 あかい はっぱ	 ちくちく したもの
 クモのす	 うごくもの	 きのこ	 ふさふさ したもの

() 班

FUKUZAKI BINGO

フクザキビンゴカード

 くねくね したもの	 クモのす	 うごくもの	 きのこ
 とりの こえ	 ちくちく したもの	 くさい におい	 ほぞいもの
 きのこ	 ふさふさ したもの	 あかい はっぱ	 ざらざら したもの
 きいろい はっぱ	 つるつる したもの	 いい におい	 たべあと

() 班

FUKUZAKI BINGO

フクザキビンゴカード

 くさい におい	 くねくね したもの	 あかい はっぱ	 ちくちく したもの
 とりの こえ	 うごくもの	 きいろい はっぱ	 つるつる したもの
 きのこ	 ほぞいもの	 いい におい	 ふさふさ したもの
 きのこ	 ざらざら したもの	 たべあと	 クモのす

() 班

FUKUZAKI BINGO

フクザキビンゴカード

 クモのす	 きいろい はっぱ	 いい におい	 あかい はっぱ
 くねくね したもの	 たべあと	 ふさふさ したもの	 くさい におい
 ほぞいもの	 とりの こえ	 うごくもの	 きのこ
 ざらざら したもの	 つるつる したもの	 きのこ	 ちくちく したもの

() 班

FUKUZAKI BINGO

フクザキビンゴカード

 きいろい はっぱ	 くさい におい	 クモのす	 くねくね したもの
 いい におい	 ざらざら したもの	 とりの こえ	 たべあと
 きのこ	 ほぞいもの	 あかい はっぱ	 ふさふさ したもの
 つるつる したもの	 きのこ	 うごくもの	 ちくちく したもの

() 班

FUKUZAKI BINGO

フクザキビンゴカード

 きのこ	 うごくもの	 クモのす	 くねくね したもの
 ふさふさ したもの	 くさい におい	 ちくちく したもの	 いい におい
 たべあと	 とりの こえ	 きいろい はっぱ	 つるつる したもの
 あかい はっぱ	 ざらざら したもの	 ほぞいもの	 きのこ

() 班

付録資料V ワークショップ参加者へのアンケート調査

- ①アンケート調査の内容
- ②アンケート調査の集計結果



山遊びアンケート



きょうは、さんかしてくれてありがとう！
きょうのイベントをふまえて、下のアンケートに^{した}答えてね！

① ^め目かくしして^{ある}歩いてみて、^き気がついたことは？

② いねむりおじさんゲームを^きしてみて、気がついたことは？

③ フクザキピンゴゲームを^きしてみて、気がついたことは？

④ じゃんじゃんを^きみて、どうだった？

⑤ ^き木のぼりを^きしてみて、どうだった？

⑥ プランコを^きしてみて、どうだった？

⑦ ロープのつりばしを^きしてみて、どうだった？

目隠しして歩いてみて、気が付いたこと	居眠りおじさんゲームをしてみて、気が付いたこと	フクザキビンゴゲームをしてみて、気が付いたこと	じゃんじゃんを見て、どう思ったか
葉っぱがゆれる音がした。	音で、人の場所が分かった。	臭いものを見つけた。	迫力があった。
自然の音がした。	静かに歩くのが難しかった。	蜘蛛の巣を見つけた。	昔の人の工夫が分かった。
風の音がした。	忍び足の仕方が分かった。	ふさふさしたものを見つけた。	昔の人の工夫を初めて知った。
いろいろな鳥の音がした。	忍び足のコツが分かった。	いろんな発見があった。	良い体験ができた。
足の音大きく聞こえた。		今まで気づけなかったものを発見できた。	大きな音がした。(じゃーんじゃーん)
周りの音がよく聞こえた。		ごつごつした木があった。	
石を踏んで歩く音がした。		木の実がたくさん落ちていた。	
木登りをしてみて、どう思ったか	ブランコをしてみて、どう思ったか	ロープのつり橋をしてみて、どう思ったか	
高いところに登れた。	空を飛んでいる気分になった。	スリルがあって、怖かった。	
もう一度したいと思った。	初めてやるようなブランコだった。	バランス感覚が大事だと思った。	
体の筋肉を使った。		テレビで見て、ずっとやりたいと思っていた。	
初めてした。		命がけの感覚だった。	
案外、登れることが分かった。			